

韭 工 ニュース

県立韭崎工業高等学校 総務部
第229号 2023.10.15

体験入学実施 若年者ものづくり大会出場 レスリング部の活躍 全国総合文化祭出場

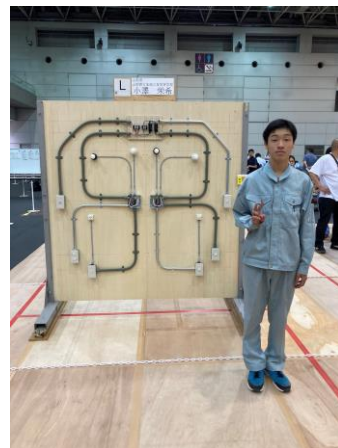
中学生体験入学開催

7月8日（土）、8月5日（土）の両日、令和5年度中学生体験入学及び学校説明会が行われ、中学生141名・保護者121名・中学校教職員2名の合計264名（延べ人数）の方々が来校しました。本校の体験入学は、6学科から2つの学科を選び、体験実習を行うことで工業高校への理解を深め、ものづくりに対して興味・関心を持ってもらうことを目的としています。今年の中学生体験入学は、希望する学科の体験実習と任意の学科の体験実習を行いました。6学科の体験実習の内容は、電子機械科：『文鎮の製作』、電気科：『テーブルタップの製作』、情報技術科：『アニメーション制作』、環境化学科：『電子顕微鏡観察及びバスボムの製作』、システム工学科：『ペーパーウェイトの製作』、制御工学科：『リニアカーの製作』で、各学科の特色を生かしたテーマや内容でした。また、保護者と中学校教職員の方々には、体験実習中の生徒の様子や学校の施設・設備の見学及び学校説明会を行いました。体験終了後の中学生アンケートでは、「体験入学が今後の進路の参考になった。」、「工業高校について知ることができてよかった。」などの意見があり、本校や工業高校を知ってもらえる良い機会となりました。9月に入り、進路の方向性を決める大切な時期になります。今回の体験入学が中学3年生の進路選択の参考になれば幸いです。



若年者ものづくり競技会出場

令和5年8月1日（火）から8月2日（水）まで、静岡県静岡市にあるツインメッセ静岡で行われた「第18回若年者ものづくり競技大会・電気工事部門」に出場しました。電気工事部門では、全国各地から21名の選手が参加をし、技術を競い合いました。競技会には、電気科3年小澤栄希が出場し、県予選、関東大会と勝ち抜いてきた実力を見せ、競技時間3時間（標準時間2時間30分）のうち、練習の成果を発揮し好タイムで完成させました。結果、入賞にはあたりませんが電気工事を通じ、技術の向上など多くのことを経験できたと思います。



インターハイ出場・全国グレコローマン選手権出場

7月27～30日まで北海道札幌市で行われた全国高等学校総合体育大会レスリング競技に学校対抗戦と個人対抗戦に5名の選手が参加してきました。学校対抗戦では初戦で栃木県の足利大学付属高校と対戦しました。7人で行う試合でしたが本校は5人での出場となり、数的不利な状況のなか善戦しましたが、結果としては3-4で惜しくも敗れてしまいました。個人対抗戦では3名の選手が1回戦から3回戦まで勝ち抜き2日目に残りました。71kg級に出場した北井涼都、92kg級に出場した甲斐武蔵は表彰台をかけた準々決勝で敗れ5位入賞、65kg級に出場した鈴木飛来は準決勝で逆転負けをし、惜しくも敗れ3位入賞となりました。

夏休み後半は8月18～20日まで滋賀県大津市で行われた全国高校生グレコローマンレスリング選手権大会に10名の選手が出場しました。出場選手も多く1日5～6試合行うハードなスケジュールとなっている大会ですが、そのなかで55kg級に出場した高橋柊生、65kg級に出場した鈴木飛来が5試合を勝ち抜き決勝に進みました。決勝戦は、高橋は相手に研究されてしまい思うような技が出せずに試合を優位に進められてしまい判定負けで準優勝でした。鈴木は昨年の大会でも優勝しており2連覇がかかっていた。プレッシャーもあってか思うような動きが出来ずにいましたが、昨年優勝の意地を見せつけて接戦でしたが勝つことが出来て2連覇を達成しました。その他、60kg級に出場した中村真翔は準決勝敗退、同じく準々決勝で敗退した岡山章太郎が敗者復活戦を勝ち上がり、3位決定戦は中村と岡山の2人の同門対決でした。結果は中村が勝利し3位入賞、岡山が5位入賞という結果に終わりました。来月の国体にも3年生5名が出場します。全員が良い結果を残せるように少ない期間ですが練習していきたいと思えます。



全国総合文化祭鹿児島大会出場

郷土芸能部門：太鼓部

7月30日～8月1日に行われた、2023 かがしま総文・郷土芸能部門に出場しました。奄美大島という遠方での開催でしたが、部員は毎日楽しそうに太鼓を打ち、気持ちが一つになっていくのを感じていました。大会日程が台風の影響で大幅に変更となり、部員は演奏を楽しみにしている反面どこか不安を抱えているようでした。しかし、本番では今まで培ってきたものが不安を吹き飛ばし、部員たちは、気持ちを一つにすることに勝るものは無いと感じさせる演奏を披露することができました。無事に大会を実施できたことや、保護者の皆様及び準備に携わってくださった高文連、大会事務局の皆様には感謝をしています。この貴重な経験を忘れず、これからも精進してまいります。



新聞部門：新聞委員会

7月29日から8月1日まで、鹿児島県鹿児島市で行われた第47回全国高等学校総合文化祭、2023 かがしま総文・新聞部門に参加しました。全国大会への参加は、今年で6年連続となります。新聞部門では学校新聞の展示と交流新聞の制作が行われました。学校新聞の展示では、発行した新聞と学校紹介を模造紙1枚にまとめてそれを展示し、感想を付箋に書くなどして意見交換を行いました。交流新聞の制作では、学校、学年の異なる5、6人の班に振り分けられ、鹿児島の歴史、文化、経済、自然などについて、2時間ほど取材を行い、B4判の手書き新聞を作成しました。大会には、委員会を代表して、飯嶋香大郎さん（竜王北中出身）、遠藤巧真さん（春日居中出身）の2名が参加しました。新聞を通して、全国の仲間と交流し、新聞づくりについて、多くを学ぶことができました。



URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>
e-mail nirsakik-k@kai.ed.jp